

交通安全ユニット 『セーフティコール』

目的：歩行者及び自転車利用者の交通安全意識を高めるため、交通ルールの遵守と交通マナーを呼びかけ、交通事故を防止する。

日時：令和4年10月20日（木）7：30～8：00

自分たちから相手に挨拶することができたり、交通安全について考えることができていたりして、とてもいい活動に参加することができました。参加したどの学年の人も、みんなが積極的に活動に参加していることを実感することができたので、自分もこれから積極的にいろいろなことに挑戦しようと思うことができました。

あいさつをしているとき、たくさんの方があいさつを返してくれてよい気持ちになりました。

僕は、はじめはこの活動に参加することに不安がありました。しかし、袋井高校生の方が優しく接してくれたので少し落ち着くことができました。あいさつを返してくれるかも少し不安でしたが、思っていた以上にあいさつを返してくれる人が多く朝から気持ちよくなることができました。参加する機会をもらってよかったです。



通学の様子を知ることができました。私たちが安心して通学することができるのは、交通ルールを守っているみんなのおかげで成り立っていると思いました。交通ルールを守ることが「当たり前」になるといいです。あいさつは人同士の距離を縮めるものだと思うので、「おはよう!」から始まる気持ちのいい1日をつくってみたいです。



いつもはあいさつをされる側です。よく友達と話をしていてあいさつをせず、通り過ぎてしまうことがありました。しかし、今回、あいさつをする側に参加してみて、あいさつはもちろん、会釈なども返してもらうことができなかつたら、どんな気持ちになるか分かりました。生徒会の人たちは、あいさつ運動の期間は朝早く学校に登校し、実践している、と思うと、なぜ私は何もしなかったのだろう?と後悔しました。

あいさつ運動に参加したことで、相手の気持ちを知ることができ、自分を変えるチャンスを得たと思いました。またこのような活動があったら参加したいです。

多くの人たちがこの活動に参加することができてよかったと思います。ユニットを使うことで、一人一人が積極的にあいさつをしていました。旗やポスターをもって呼びかけることで、あいさつされた側が「もっとあいさつしよう」、「交通ルールを守ろう」という意識が高まると思いました。



あいさつを返してくれたり、会釈だけでもしてくれる人が多くいてとても嬉しかったです。みんなのあいさつへの意識が高まっているように思えました。また、運動に参加した人のボランティア精神が素晴らしかったです。学校全体の意識向上につながった運動となったと思います。

私は多くの人たちがあいさつを返してくれたので、「私たちの学校はあいさつがとてもできているな」と、あらためて感じるすることができました。また、自分からあいさつをして、相手からあいさつをされると、とても気持ちが良かったので、この運動を継続していきたいと強く思いました。

あいさつをすると清々しい気持ちになれることを全校生徒が理解し、あいさつをする人がもっと増えてほしいと思います。参加できてよかったです。また企画していただきたいです。

